

令和 7 年度 社会福祉法人愛知県厚生事業団 事業報告

最終年となる第 4 期経営計画を着実に推進するとともに、特に以下の点に留意しながら地域でさらに必要とされる社会福祉法人を目指すことを事業方針として運営した。

- ・ 利用者の尊厳と意思を尊重し、より質の高いサービスを提供する。
- ・ 利用者の事故防止及び感染症の対策を徹底する。
- ・ 人材の確保と育成に取り組むとともに、働きやすい職場環境を整備する。
- ・ 将来に向けて持続可能な財務基盤を確立する。

1 運営事業

別表 1 「令和 7 年度 愛知県厚生事業団 施設別利用状況」のとおり

2 職員配置

別表 2 「職員配置状況表（令和 8 年 3 月 31 日現在）」のとおり

3 主な取組事項

（1）次期経営計画の策定

第 5 期経営計画（計画期間：令和 8 年度～令和 12 年度）についてサービス検討部会および経営会議等における検討を踏まえ、令和 8 年 3 月開催の理事会において決定した。

（2）人事制度等の見直し

第 5 期経営計画の策定に合わせ今後 5 年間の外国人介護人材の受入方針を定めた。

（3）新たな事業の実施

愛厚新生寮における保護施設通所事業については、県内初の事業として開始したが、初年度の実績はなく次年度に向けて関係機関との調整を進めた。

（4）老朽化施設への対応

- ① 愛厚藤川の里については移転時期を令和 12 年 4 月着工目標へ見直す内容を盛り込んだ協定を幸田町と再締結するとともに調整を継続した。
- ② 愛厚ホーム大府苑の老朽化について、将来的な資金収支の安定化を条件に大規模修繕による長寿命化の方向性を決定した。

（5）施設設備の整備等

- | | |
|-------------------|---------------|
| ・ 愛厚すぎのきの里の建物解体 | 136,290,000 円 |
| ・ 愛厚希全の里の中央監視装置更新 | 36,080,000 円 |
| ・ 愛厚ならわ学園の居室等改修 | 28,189,876 円 |

(6) サービスの向上

- ① 特養・障害施設において、個別に意思決定支援の実践に取り組み、職種別会議等において実践状況を共有した。
- ② 特養・救護・障害施設において、多職種連携による口腔ケアの充実を図り、職種別会議において実践状況を共有した。

(7) 人材の確保

- ① 令和7年10月に技能実習生を6名、特定技能外国人を4名、令和8年2月に技能実習生を3名配属した。また、あらたに技能実習生を対象に JLPT 日本語能力試験対策講座を開始し、外国人材の育成を図った。
- ② リクルートチームによる採用活動会議を1回開催しリクルーター同行の学校訪問等を4回実施しこれにより2名採用があった。

(8) 職場環境の改善

- ① 人事情報、勤怠及び給与の一元化を目的としたシステム導入に係る検討を進め、令和8年2月からシステムを導入した。
- ② 介護業務の負担軽減等を目的とした介護ロボットの導入を促進するため、移乗介助4機種、入浴支援1機種、排泄支援1機種、インカム1機種、記録支援1機種の計8機種を試行し、補助金を活用して愛厚清嶺の風に見守り機器 aams（アアムス）42台を導入した。また、タブレット端末（ケアパレット）を活用し、記録業務に係る負担軽減を図った。
- ③ 各施設において業務改善の取組みを実施し、その内容を取りまとめて全施設へ共有した。
- ④ 役職者及び非役職者を対象としたハラスメント防止に係る研修を計8回実施した。

(9) 安定的な経営の確保

- ① 事業収入に係る各施設の利用状況を管理し、改善を必要とする施設にはその取組について報告を求めた。
- ② 将来の施設及び設備の整備に必要な資金として令和7度末までに 27.8 億円必要であるところ、20.1 億円（72.3%）に留まった。

(10) その他

- ① 令和4年度に改訂したBCPに基づく非常事態時（地震、感染症等）の訓練等を実施した。
- ② 21 施設において福祉全般の相談窓口の設置・運営や居場所づくりとして地域サロンを開催するなど、地域共生社会貢献推進プランに沿った取組みを実施した。また、取組内容の評価を行い、令和8年度以降のプランを策定した。

4 評議員会等の開催

(1) 評議員会

開催日	議 題
R7.6.26（木）	・改選に伴う役員の選任について

令和7年度 定時評議員会	・ 会計監査人の選任について 〔報告事項〕 ・ 令和6年度事業報告及び決算について
R8.3.30（月） 令和7年度 臨時評議員会	・ 理事の選任について 〔報告事項〕 ・ 第5期経営計画について ・ 令和8年度事業計画及び資金収支予算について ・ 外国人介護人材の受入について

（2）理事会

開催日	議 題
R7.4.1（火） 第1回理事会 （決議の省略）	・ 常務理事の選任について
R7.6.11（水） 第2回理事会	・ 令和6年度事業報告及び決算について ・ 評議員の改選に伴う候補者の推薦について ・ 役員の改選に伴う候補者の推薦について ・ 評議員選任・解任委員の辞任に伴う後任者の選任について ・ 会計監査人候補者の推薦及び報酬について ・ 令和7年度資金収支補正予算について ・ 定時評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項の決定について 〔報告事項〕 ・ 第4期経営計画の進捗状況等について
R7.6.26（木） 第3回理事会	・ 理事長の選定について ・ 常務理事の選定について ・ 評議員選任・解任委員の選任について
R7.9.25（木） 第4回理事会 （決議の省略）	・ 改正育児・介護休業法への対応に係る服務規程の改正について
R7.10.10（金） 第5回理事会	・ 第5期経営計画の骨子について 〔報告事項〕 ・ 理事長及び常務理事の職務執行状況について
R8.2.20（金） 第6回理事会	・ 第5期経営計画の策定について ・ 令和7年度資金収支補正予算について ・ 令和8年度事業計画及び資金収支予算について ・ 臨時評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について ・

R8.3.26（木） 第7回理事会	・第5期経営計画の策定について ・所属長の任免について ・理事の辞任に伴う候補者の推薦について ・経理規程の一部改正について ・役員等賠償責任保険契約の内容の決定について 〔報告事項〕 ・理事長及び常務理事の職務執行状況について
----------------------	---

5 内部管理体制の運用状況

法人のガバナンス及び法人の業務の適正性を確保するために決定した内部管理体制の基本方針に基づき、別紙「内部管理体制の運用状況の概要」のとおり運用した。

6 監査

（1）会計監査人監査

法人本部及び抽出した5施設に対して計算関係書類等の往査を受けた。また、計算関係書類及び財産目録の監査を受けた。

（2）監事監査

ア 定期監査

① 業務監査

監事監査計画に基づき、7施設を対象として、事前に提示された監査重点事項に係る監査を受けた。

② 会計監査

四半期毎に法人全体の月次試算表等の財務諸表について監査を受けた。

イ 決算監査

令和7年6月に前年度の法人全体の事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支計算書について監査を受けた。

（3）内部監査

ア 実地監査

内部監査基本計画に基づき、11施設を対象として、コンプライアンス管理、利用者サービスリスク管理及び労務管理や介護報酬等請求関係等の状況について監査を行った。

イ 書面監査

内部監査基本計画に基づき、10施設を対象として、給与・労務管理関係及び会計・経理等の書類について監査を行った。

7 その他

（1）ステップアップ提案会の実施

法人の業務改善に関する提案を募集した。優れた提案6件については、ステ

ツブアップ提案会において発表するとともに表彰した。

表彰名	受賞数	摘要
優秀賞	1 件	・ 募集期限：R7.9.30（火）まで ・ 提 案 会：R8.1.27（火） ・ 応募件数：36 件
発表賞	5 件	
チャレンジ賞	5 件	

（２）職員表彰の実施

勤務成績が優秀な永年勤続職員を次のとおり表彰した。

表彰名	被表彰者	摘要
永年勤続表彰	32 人	・ 知 事 表 彰（勤続 20 年以上）14 人 ・ 理事長表彰（勤続 15 年以上）18 人

（３）機関誌「清明」の発行

職員に共通の情報を提供し連帯性を高め明るい職場をつくるとともに、事業報告等の掲載や法人の広告のために、機関誌を年 3 回（7 月，9 月，1 月/各 1,200 部）発行した。

特別養護老人ホーム	入所定員（人）			延利用日数（日）			利用率	前年度比	平均要介護度 （入所のみ）	居宅介護支援事業所計画作成数（件）				備考				
	入 所	短期入所	合 計	入 所	短期入所	合 計				介護支援	介護予防支援	総合事業	合計					
愛 厚 ホ ー ム 小 牧 苑	100	20	120	34,178	5,622	39,800	90.87%	99.99%	3.73	660	166	97	923					
愛 厚 ホ ー ム 東 郷 苑	103	7	110	33,469	789	34,258	85.33%	98.76%	3.78	1,065	276	84	1425	入所+短期100人で運用				
愛 厚 ホ ー ム 豊 川 苑	110	10	120	37,841	1,677	39,518	90.22%	102.12%	3.56	—	—	—	—					
愛 厚 ホ ー ム 西 尾 苑	120	（空床のみ）	120	38,302	226	38,528	87.96%	102.92%	3.56	—	—	—	—	入所+短期110人で運用				
愛 厚 ホ ー ム 岡 崎 苑（多床室）	60	5	65	20,544	1,510	22,054	92.96%	98.68%	3.72	747	85	54	886					
愛 厚 ホ ー ム 岡 崎 苑（ユニット）	40	（空床のみ）	40	13,744	84	13,828	94.71%	100.60%	3.77	—	—	—	—					
愛 厚 ホ ー ム 佐 屋 苑	100	5	105	35,460	791	36,251	94.59%	101.85%	3.79	1054	220	52	1326	入所+短期100人で運用				
愛 厚 ホ ー ム 瀬 戸 苑（多床室）	60	10	70	20,917	3,347	24,264	94.97%	99.84%	3.94	—	—	—	—					
愛 厚 ホ ー ム 瀬 戸 苑（ユニット）	40	（空床のみ）	40	14,063	0	14,063	96.32%	100.64%	3.93	—	—	—	—					
愛 厚 ホ ー ム 一 宮 苑	100	4	104	33,791	1,423	35,214	92.77%	100.98%	4.13	—	—	—	—	入所+短期100人で運用				
愛 厚 ホ ー ム 大 府 苑	150	4	154	35,540	1,002	36,542	65.01%	100.82%	3.87	—	—	—	—	入所+短期100人で運用				
愛 厚 清 嶺 の 風	60	（空床のみ）	60	17,615	3,292	20,907	95.47%	99.20%	3.59	414	68	0	482					
小 計	1,043	65	1,108	335,464	19,763	355,227	87.84%	100.23%	3.78	3,940	815	287	5,042					
養 護 老 人 ホ ー ム	入 所 定 員（人）			初 日 在 籍（人）		延 利 用 日 数 （日）	利用率	前年度比	備考									
西 尾 苑	30			309		25.75	9,197	85.83%	95.67%									
救 護 施 設	入 所 定 員（人）			初 日 在 籍（人）		延 利 用 日 数 （日）	利用率	前年度比	一時入所事業		一時生活支援事業		自立準備ホーム		保護施設通所事業			
愛 厚 新 生 寮	120			1,491		124.25	44,274	103.54%	100.34%	2	16	4	84	0	0	0	0	
愛 厚 明 知 寮	60			715		59.58	20,276	99.31%	98.62%	—	—	—	—	—	—	—	—	
小 計	180			2,206		183.8	64,550	101.42%	99.77%	2	16	4	84	0	0	0	0	
障 害 者 支 援 施 設	施 設 入 所 支 援						生 活 介 護				日中一時 支援事業 （日）	障害児等療 育支援事業 （件）	相談支援事業（件）		備考			
	入所定員（人）			延利用日数（日）			利用率	前年度比	平均支援区分 （入所のみ）	利用定員 （人）			延利用日数 （日）	利用率		前年度比	サービス等 利用計画作 成件数	モニタリン グ作成件数
	入 所	短期入所	合 計	入 所	短期入所	合 計												
愛 厚 希 全 の 里	200	10	210	51,041	929	51,970	67.80%	90.23%	4.82	150	36,074	89.40%	97.93%	—	—	162	431	
愛 厚 は な の き の 里	80	8	88	26,185	348	26,533	82.61%	96.70%	5.70	80	19,339	89.87%	96.44%	—	—	29	134	
愛 厚 半 田 の 里	140	4	144	41,495	554	42,049	80.00%	94.12%	5.06	140	29,557	78.48%	94.78%	67	—	49	173	
愛 厚 藤 川 の 里	60	6	66	20,668	1,172	21,840	90.66%	97.34%	5.39	60	15,269	94.60%	96.65%	90	—	57	242	
愛 厚 弥 富 の 里	60	10	70	21,763	2,104	23,867	93.41%	98.00%	5.35	80	18,547	86.18%	99.02%	208	1,075	128	261	
愛 厚 清 嶺 の 風	50	（空床のみ）	50	15,848	1,372	17,220	94.36%	87.97%	5.35	50	11,561	85.96%	89.14%	—	—	—	—	
小 計	590	38	628	177,000	6,479	183,479	80.04%	93.58%	5.28	560	130,347	86.53%	96.15%	365	1075	425	1241	
児 童 心 理 治 療 施 設	入所定員（人）			初 日 在 籍（人）		延 利 用 日 数 （日）	利用率	前年度比	一時保護				備考					
				在籍人員累計 平均在籍人員					利用件数（件）		利用日数（日）							
愛 厚 な ら わ 学 園	45			528		44.0	16,034	97.78%	97.96%	5		182						
共 同 生 活 援 助 事 業	利用定員（人）			延利用日数（日）			利用率	前年度比	備 考									
	GH	短期入所	合 計	GH	短期入所	合 計												
愛厚半田の里ケアホーム	11		11	2,945		2,945	73.35%	96.27%	2 共同生活住居の合計									
第三愛厚半田の里ケアホーム	16		16	5,464		5,464	93.56%	106.49%	3 共同生活住居の合計									
愛厚弥富の里ケアホーム	12		12	3,726		3,726	85.07%	98.10%	2 共同生活住居の合計									
パレット弥富	18	2	20	5,515	197	5,712	78.25%	111.67%	2 共同生活住居の合計									
小 計	57	2	59	17,650	197	17,847	82.87%											
保 育 所	利用定員（人）			初 日 在 籍（人）		利用率	前年度比	備 考										
				在籍人員累計 平均在籍人員														
愛 厚 昭 和 荘 保 育 園	150			1,758		146.5	97.67%	100.98%										
愛 厚 つ み き 保 育 園	30			376		31.3	104.44%	101.90%										
愛 厚 大 曾 根 保 育 園	70			825		68.8	98.21%	95.93%										
小 計	250			2,959		246.6	100.11%	99.63%										
地域包括支援センター	総合相談支援業務 （件）		権利擁護業務 （件）	包括的・継続的 ケアマネジメント 業務 （件）		介護予防 ケアマネジメント業務 （予防給付、総合事業） （件）	備考											
篠 岡 地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー 小 牧 苑	2,065		200	118		4,981												
東郷町南部地域包括支 援 セ ン タ ー 東 郷 苑	4,128		209	79		2,520												
佐 屋 苑 地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー	552		11	19		4,535												
老人デイサービスセンター	利用定員（人）			延利用日数（日）			利用率	前年度比	備 考									
愛 厚 ホ ー ム 東 郷 苑	12			2,537			87.36%	96.68%	営業日数 242日									
就労継続支援B型事業	利用定員（人）			延利用日数（日）			利用率	前年度比	備 考									
愛 厚 希 全 の 里	40			2,168			53.66%	41.01%	営業日数 101日 ※8/31付け廃止									
愛 厚 半 田 の 里	20			4,130			83.60%	105.76%	営業日数 247日									
愛 厚 弥 富 の 里	20			5,108			101.35%	104.82%	営業日数 252日									
小 計	80			11,406			81.36%	81.09%										

※各事業の定員は当該年度4/1現在

別表 2

職 員 配 置 状 況 表 （ 令 和 8 年 3 月 31 日 現 在 ）

区 分		施 設 長	次 事 長 務	心 理 員	指 導 員 生活相談員	ケアマネ サビ管 相談支援専門員	保 育 士	看 護 師 准看護師 保 健 師	栄 養 士	理学療法士 作業療法士 (機能訓練等)	介 護 員 生活支援員	調 理 師	技 術 員 (環境整備等)	小 計	合 計	構 成 比
現 員	総合職	22.0	52.0	9.0	61.0	42.0	37.0	63.0	21.0	15.0	340.0	16.0	1.0	679.0	679.0	57.3%
	一般職(一)					6.0		13.0			143.0			162.0	210.0	17.7%
	一般職(二)							3.2			44.8			48.0		
	特定技能										7.0			7.0	7.0	0.6%
	技能実習										27.0			27.0	27.0	2.3%
	嘱託員															
	短時間労働者		12.7	0.7	7.5	0.9	11.1	17.0		0.8	162.3	6.3	18.8	238.1	238.1	20.1%
	人材派遣						5.4	2.7			16.4		0.3	24.8	24.8	2.1%
合 計		22.0	64.7	9.7	68.5	48.9	53.5	98.9	21.0	15.8	740.5	22.3	20.1	1,185.9	1,185.9	100.0%
占 有 率		1.9%	5.5%	0.8%	5.8%	4.1%	4.5%	8.3%	1.8%	1.3%	62.4%	1.9%	1.7%	100.0%		

注1：一般職(一)と臨時職(一)は週40時間勤務の職員、一般職(二)と臨時職(二)は週32時間勤務の職員を指す。

注2：常勤換算法により算出した数としている。

内部管理体制の運用状況の概要

内部管理体制の基本方針に基づき、以下の具体的な取組を行った。

1 経営に関する管理体制

当事業年度において、理事会を7回開催（うち2回は決議の省略）し、各議案について審議を行うとともに、理事長及び常務理事の執行状況に係る報告を2回行った。

また、経営会議を7回開催し意見交換を行うことにより、職務執行の適正性・効率性を確保した。

なお、理事会等の重要会議の議事録その他理事の職務執行に係る情報については適切に作成するとともに保存及び管理した。

2 リスク管理に関する体制

不審者侵入及び事業継続計画（BCP）に対応した防災・防犯規程に基づき各所属において防災等に関する教育及び訓練を実施した。

また、利用者サービスリスク管理規程に基づき利用者サービス改善委員会を設置し、定例開催のほか事故発生の都度、適切な対応策及び再発防止策並びにサービス改善策を講じた。

さらに、苦情解決規程に基づき利用者等から苦情の申出に対しては誠意を持って解決するよう努めた。新型コロナウイルス感染症の予防及び発生時の対策について経営会議等で検討し、対応を図った。

3 コンプライアンスに関する管理体制

コンプライアンス意識の徹底を図るため、採用時に研修を実施したほか、所属毎にコンプライアンスに関する職場研修を定期的に実施した。

また、内部監査では、コンプライアンス管理及び利用者サービスリスク管理の状況を重点項目として実施し、評価及び助言することにより、不正・誤謬の未然防止、業務の適正を確保した。

なお、コンプライアンス規程に基づき、匿名相談できる通報窓口を設けており、不正の未然防止等を図るとともに、各所属で起きたコンプライアンス違反の事案については経営会議において報告した。

4 監査環境の整備

監事の監査業務の適正性を確保するため、監査に必要な資料収集や実地確認を補助する補助職員を指名し、監査事務の効率化を図っている。また、理事長および事務局担当者との意見交換を行い、監査上の指摘事項や改善点を共有している。さらに、補助職員とも情報連携を行い、内部監査で把握された課題を監事監査に反映することで、法人全体の内部統制の強化につなげている。